

# 内科検診 のおしらせ

日時: 11月12日(火) 12時10分~

場所: 保育園ホール

園医の上原先生が来園します。今年度最後の検診になります。お休みした場合は別の日におうちの方と受診していただくことになっていきますのでご理解とご協力をお願いいたします。診断結果につきましては後日個別にお知らせいたします。

## いい歯の日

11月8日はごろ合わせで「いい歯の日」として日本医師会によって制定されました。「80歳になっても自分の歯を20本たもとう」という「8020うんどう」の一環です。1本1本丁寧にみがくこと、寝る前の歯みがきでは仕上げ磨きをする、定期的に歯の検診に行くなど、大人も子どもも歯に関心をもち、大切にしていきたいですね。



## ほけんだより11月号

2024

社会福祉法人栗石保育園保健室



運動会が終わり、子どもたちの顔が一段とたくましくなったような気がします。大きなけかもなく秋の行事が終了できてよかったですね。これから本格的な冬を迎えます。子どもたちには今しか味わえない「晩秋の空気」を肌で感じ取って欲しいです。暖房を使用することが増えてきます。空気が乾燥すると冬の感染症が流行り始めます。基本的な感染症対策は手洗いです。家族みんなで対策をしていきましょう。



## 外から帰ったら 手洗いうがいを!



## インフルエンザの予防接種が始まります!

11月に入ると毎年インフルエンザの7クエン接種が始まります。保育園は集団生活の場です。接種は任意ですが、接種した場合は体調を知るうえでも園までお知らせいただくと助かります。(13歳未満は2回接種です。)

## うっかりやけどの注意!

寒さが一日ごとに深くなってくるこの時期。暖房器具を使う機会が増えるとともに、あたたかい汁物が食卓に乗ることが増えてきますね。それと同時に増えてくるのが「やけど」です。お味噌汁やラーメンのに入った容器に子どもさんが手を入れてしまった、電気ケトルや炊飯器の水蒸気に興味をもって触ってしまった、朝使っていたヘアアイロンに触ってしまったなどといった事故のお話をよく耳にします。子どもは興味を持ち、触りたいと思うと大人が予測しない方法で目的を達成しようとします。予防のポイントを参考にやけどの予防対策をしましょう。

ポイント1 子ども手の届くところに熱を持つ調理器具(電気ケトル、炊飯器、加湿器、ヘアアイロンなど)を置かない。

ポイント2 鍋料理や焼き肉料理は食卓ではとりわけない

ポイント3 熱いお茶などを飲むときは子どもから離れたところでやけどの際の病院受診の目安は…。

強い痛みを伴い、皮膚に水泡ができ、破れて表皮がめくれる状態の時、本人の手のひらを基準にして手のひらより大きければ急いで病院(皮膚科)へ行きましょう。やけどをしたら最低でも10分は水(シャワーや洗面器・浴槽にためた水)で冷やします。自己判断で軟膏を塗るのは治ったあと跡が残ったりすることがあるので専門医を受診し、やけどの程度にあった処方を受けることをおすすめします。